

きめ細かな海氷情報の提供を開始します

従来よりもきめ細かな海氷の情報提供を12月1日から開始します。これにより、オホーツク海南部及び北海道周辺海域の10日先までの6時間毎の海氷の密接度や分布の予測を詳細に把握することができます。

気象庁では、地域の船舶の安全な航行等に資するため、海氷の情報を提供しています。日本沿岸域における海流や海水温、潮位等をきめ細かに予測することのできる「日本沿岸海況監視予測システム（JPN システム）」の導入により、従来よりきめ細かな情報の提供を12月1日から開始します。

従来は、海氷の密接度や分布の予測について、12.5kmの格子で7日先までの1日毎の予測を週2回発表していましたが、2kmの高解像度で10日先までの6時間毎の予測を毎日発表します。また、情報の更新頻度を上げ、海氷の分布図をより大きく拡大できるように変更します。

これにより、知りたい領域の海氷分布を、より高解像度で、より実際に近い状況を、より詳細に把握することができます。

オホーツク海南部や北海道周辺海域の水産業や海運業等にご活用ください。

【気象庁ホームページでの掲載ページ】（12月1日以降ご利用頂けます）

・海氷予想図

https://www.data.jma.go.jp/kaikyou/seaice/tile/jp/index_fct.html

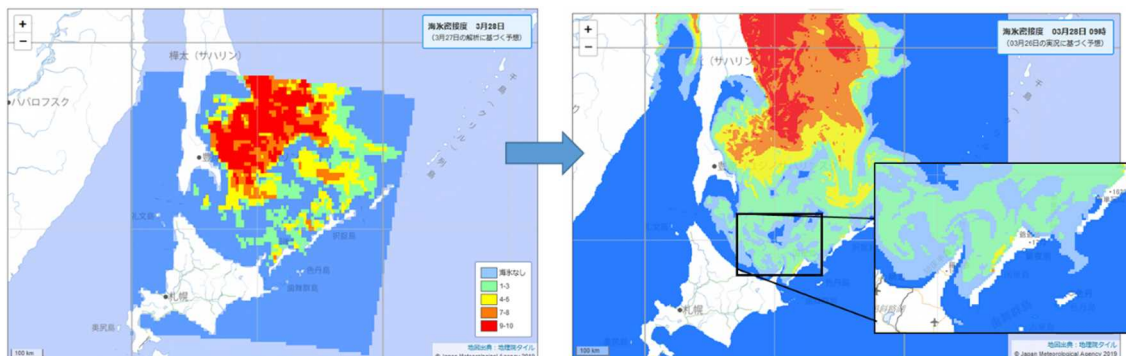
・北海道沿岸域の海氷情報

https://www.data.jma.go.jp/kaiyou/db/seaice/hokkaido/engan_iceinfo.html

問い合わせ先 : 気象防災部 地球環境・海洋課 011-611-6174

○海水予想図

- ・高解像度化（12.5 km→2 km）します。
- ・発表が高頻度化（週2回更新→毎日更新）します。
- ・予報期間を延長（7日→10日）し、予報間隔を短縮（1日→6時間）します。
- ・地図の最大拡大率がアップします。



左図：従来の予想図、右図：新しい予想図

○北海道沿岸域の海水情報（文字情報）

稚内・網走・釧路の沿岸海域（海岸から20海里（約37km）の海域）における海水の分布や明日までの見通しを、毎日08時頃更新します。

北海道沿岸域の海水情報	
<p>稚内・網走・釧路の沿岸海域（海岸から20海里の海域）における、海水の分布や明日までの見通しを発表しています。毎日08時頃更新します。なお、海水分布図については「海洋の情報」をご覧ください。</p> <p>令和3年3月19日09時（JST）の解析</p>	
<p>宗谷地方の海水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猿払村、浜頓別町、枝幸町で接岸している模様です。 ・海水は宗谷海峡に流入している模様です。 ・明日にかけて、猿払村、浜頓別町、枝幸町で引き続き接岸するでしょう。 ・海水は宗谷海峡から日本海へ流出するでしょう。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <h3>情報の例</h3> </div>
<p>網走・紋別地方の海水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雄武町から斜里町にかけての海岸の広い範囲で接岸している模様です。 ・明日にかけて、雄武町から斜里町にかけての海岸の広い範囲で引き続き接岸するでしょう。 	
<p>釧路・根室・十勝地方の海水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羅臼町で接岸している模様です。 ・海水は国後島に接岸している模様です。 ・海水は国後水道から太平洋へ流出しています。 ・明日にかけて、羅臼町で引き続き接岸するでしょう。 ・引き続き、海水は国後島に接岸するでしょう。 ・海水は根室海峡に流入するでしょう。 ・引き続き、海水は国後水道から太平洋へ流出するでしょう。 	